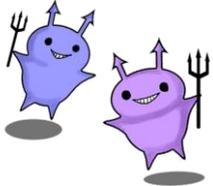


ぱおぱお ニュース

< 病気の豆知識 >



今月は… 『アデノウイルス感染症』です

アデノウイルスの感染により、さまざまな症状が引き起こされます。型の種類が多く、1年に複数回かかることもあります。感染力が強く、目・のど・胃腸に感染しやすいという特徴があります。

< 症状 >

プール熱(咽頭結膜熱)と呼ばれる病気があります。これはアデノウイルスが原因で、夏に感染し流行する事が多かったのですが、最近は季節に関わらず発症しています。4~5日続く高熱、のどの痛みが強く、目の赤み、涙目、目やにの症状が特徴です。さらに頭痛、吐き気、腹痛、下痢などを伴うことがあります。



また、**はやり目(流行性角結膜炎)**と呼ばれる病気もアデノウイルスが原因なんですよ。白目が充血し、涙目で黄色の目やにが特徴的で、強い感染源となります。

< 家庭で気をつけること >

飛沫感染・接触感染が感染経路となります。結膜炎では、目やにや涙の接触で容易に感染します。タオルの共有はやめましょう。また、アデノウイルスは、症状が消えてからも2週間くらいは便中に菌が排泄されますので、便の取り扱いも注意が必要です。

- ・4~5日高熱が続くことがありますが、熱さましを使いすぎないようにしましょう。
- ・のどの痛みが強いと食欲が落ちます。何でもかまいませんので、少しずつ摂れていれば大丈夫です。
- ・水分は意識して十分にとりましょう。麦茶・子ども用イオン飲料などがよいでしょう。



< 治療 >

特効薬はなく、症状をおさえる対症療法が中心になります。

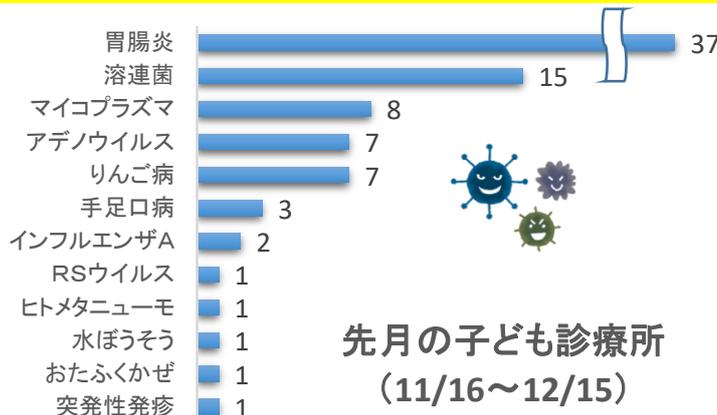
< 登園・登校は >

熱が下がり、のどの痛みもとれて、普通の生活に戻ってからです。**『主な症状がなくなってから2日間過ぎたら』登園・登校できます。**

< こんな時はもう一度受診をしましょう! >

- ・のどの痛みが強く、水分もまったくとれない時
- ・発熱が5日以上続く時
- ・元気がなく、ぐったりしている時

< 感染症情報 >



先月の子ども診療所 (11/16~12/15)

子ども診療所では…

- ・先月同様に胃腸炎・溶連菌が目立ちますが市内保育園では、りんご病やはやり目が流行しているようです。
- ・インフルエンザもA型が出始めましたね…
手洗いうがいをこまめに行いましょう。

病児保育室ぱおぱおでは…

- ・胃腸炎のお子さんが目立ちます。他はアデノウイルス感染のお子さんが隔離で入っていました。

< 伝 承 遊 び >



**あけましておめでとうございます！
本年もどうぞ宜しくお願い致します。**



◆ 伝承遊びとは、昔から受け継がれてきた遊びのことです。

お正月に親子で遊べる伝承遊びをいくつかご紹介したいと思います。

(羽根つき)

羽根には、ムクロジという植物が使われていて「無患子」[子(ども)が患(わ)無(い)]と書きます。そのため、羽根つきは1年の厄をはね、子どもの成長の無事を願うものとして親しまれてきたのです。打ち損なって羽根を落とすと、顔に墨を塗られるというルールも魔よけのおまじないなのです。羽根つきには、2人で対戦する「追い羽根」や1人で何回連続で羽根をつけるかを競う「つき羽根」などの遊び方があります。

(凧揚げ)

◆ ◆ ◆
もとは男の子の出生を祝い、その健やかな成長を祈る儀式として行われていたそうです。行うときのポイントは、風のある日に河川敷や海辺で行ってくださいね。電線や立木があると引っかかって危険なので、十分注意しましょう。



(福笑い)

「笑う門には福来る」ということわざがあるように、新たな1年の幸せを願って行われた遊びのようです。画用紙におかめさんの輪郭を描き、顔のサイズに合わせて眉・目・鼻・口などのパーツを作ると簡単に手作りできますよ。



◆ ◆ ◆
目隠しをしてパーツを置き、家族みんなで大笑いして福を呼び込みましょう。

昔から伝わる伝承遊びは、幸せを呼び込んだり子どもの元気な成長を願ったりするものが多く、1年の始まりに家族で楽しむのにぴったり。ぜひ、親子で楽しんでみてはいかがでしょうか？

<スマイルコーナー> 病児保育室での心温まるエピソードなどをご紹介していきますね。

どこどこ～お？

◆ ◆ ◆
絵本『こびとづかん』のこびと達が大好きなH君4歳。保育室に来ると

いつも『こびと大研究』の本を眺めています。この日はこびとの塗り絵に挑戦。

塗り終わると何か思いついたように「切りたい」と言い、慎重に切り抜いた紙人形がたくさん出来上がりました。H君は保育室のあちこちに紙のこびとを隠して、こびと探しゲームに発展！保育士が探していると、同室だったNちゃん2歳も一緒に探し始めたのですが、その姿がなんとも可愛らしい♪腰をかがめて



◆ ◆ ◆
左手を後ろに回して腰にあて、右手は遠くを見渡すように額に添えて「どこどこ～お？」と、

お兄さんの後について探し歩いていました。こびとが見つかったら2人とも大喜びで、これをきっかけに初対面だった2人の距離は急接近。

◆ ◆ ◆
異年齢でも仲良く遊ぶことができました。お友達になれて良かったね。(M)

年度末は事前登録の予約が混み合います。

**ご登録は
お早めに♪**

新規ご登録は随時行っております。まずはお気軽にお電話を♪

お問い合わせ 病児保育室ぱおばお (月～金 8:30～17:30)

TEL 042-521-2777